

2024年度夏季企画展 2024年6月4日（火）～8月4日（日）開催

## 教科書の素材（もと）

【内覧会のご案内】 2024年5月31日（金） 10:30～11:30

大谷大学(所在：京都市北区 学長：一楽 真)は、2024年6月4日（火）～8月4日（日）の期間、大谷大学博物館にて2024年度夏季企画展「教科書の素材（もと）」を開催します。

歴史や国語の教科書の叙述は、古典文学や経典、古文書、絵画、工芸品など数多くの資料を素材（もと）にしています。これらの教科書の素材がなければ、過去にあった出来事を知ることができませんし、古典文学作品の中身に触れることもできません。それほど、素材となる資料は教科書にとって大切なものなのです。大谷大学博物館にも、教科書の素材（もと）となっている古代中国の古い印章があります。漢の皇帝から北方異民族の王にさづけられたもので、漢代の社会と文化にかかわる箇所で紹介されています。そのような実物があることによって私たちは教科書に書かれた内容をより楽しく、わかりやすく理解することができるのではないのでしょうか。本展覧会では、そうした教科書の素材となる作品をご紹介します。教科書の本文だけでは決して伝わらない教科書の素材の魅力に触れていただければ幸いです。

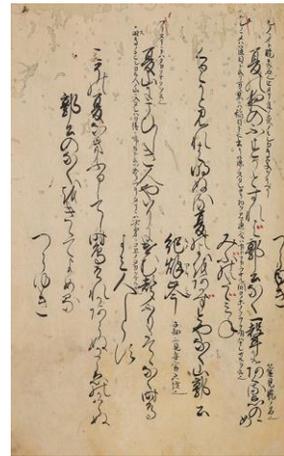
※内覧会出席ご希望の場合、下記のメールアドレスまでご連絡いただきますようお願いいたします。



▲ 駝紐銅印「漢匈奴悪適尸逐王」▲



▲ 百万塔陀羅尼



▲ 古今和歌集

大谷大学博物館 2024年度夏季企画展 ホームページ  
<https://www.otani.ac.jp/events/kakikikakuten.html>

### ■見どころ紹介！

実際の教科書に登場する中国後漢時代の銅印（駝紐銅印（だちゅうどういん）「漢匈奴悪適尸逐王（かんのきょうどのあくてきしちくおう）」）をはじめ、『日本書紀』や『源氏物語』『枕草子』など**60件**を展示します。教科書をつづじてしか見聞きすることのない、「本物」をご覧いただける展示となっています。

<報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先>

大谷大学入学センター(広報)後藤・野路・三池 TEL：075-411-8114/FAX：075-411-8160

**E-mail：nyushi-c@sec.otani.ac.jp【ご出席連絡先】**

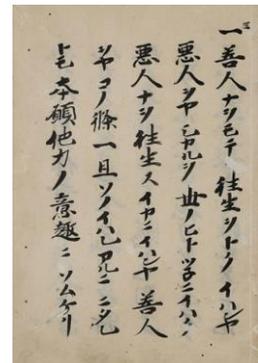
<一般の皆さまからのお問合せ先>

大谷大学博物館 TEL：075-411-8483/[https://www.otani.ac.jp/kyo\\_kikan/museum/](https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/)

# 主要展示作品一例



▲源氏物語図屏風



▲歎異抄（永正本）



▲莫高窟六体文字碑拓本



▲文選（直江版）



▲韃靼図

## 展覧会出陳作品リスト ※一部抜粋

1	魏書 卷第三十	1冊	紙本木版	中国清時代(19世紀)	大谷大学図書館
2	日本書紀 卷第二十二	1冊	紙本木版	江戸時代(享和3年=1803)	大谷大学博物館
3	続日本紀 卷第十四	1冊	紙本木版	江戸時代(17世紀)	大谷大学図書館
4	万葉集 卷第五(古活字版)	1冊	紙本木活字版	江戸時代(慶安3年=1650)	大谷大学博物館
5	百万塔陀羅尼	1基	木製	奈良時代(8世紀)	大谷大学博物館
6	古今和歌集	1冊	紙本墨書	江戸時代(17世紀)	大谷大学博物館
7	源氏物語図屏風	6曲1隻	絹本着色	江戸時代(18世紀)	大谷大学博物館
8	平家物語 卷第一(古活字版)	1冊	紙本木活字版	江戸時代(寛永3年=1626)	大谷大学図書館
9	御成敗式目鈔	1冊	紙本木版	江戸時代(17世紀)	大谷大学図書館
10	歎異抄(永正本)	1冊	紙本墨書	室町時代(永正16年=1519)	大谷大学博物館
11	徒然草	1冊	紙本墨書	室町時代(16世紀)	大谷大学博物館
12	貞享暦 卷三	1冊	紙本墨書	江戸時代(18世紀)	大谷大学図書館
13	西洋紀聞 上巻	1冊	紙本墨書	江戸時代(文化3年=1806)	大谷大学図書館
14	精校海国兵談 卷之一	1冊	紙本木活字版	江戸時代(嘉永4年=1851)	大谷大学図書館
15	礼記(古活字版)	1冊	紙本木活字版	江戸時代(17世紀)	大谷大学博物館
16	駝鈕銅印「漢匈奴惠適尸逐王」	1顆	銅製鑄造	中国後漢時代(1~3世紀)	大谷大学博物館
17	莫高窟六体文字碑拓本	1幅	紙本墨拓	原碑:中国元時代(至元8年=1348)	大谷大学博物館
18	文選(直江版)	1冊	紙本木活字版	江戸時代(寛永2年=1625)	大谷大学博物館
19	大秦景教流行碑拓本	1幅	紙本墨拓	原碑:中国唐時代(建中2年=781)	大谷大学博物館
20	韃靼図	1面	紙本活版	1732年	大谷大学博物館

# 「2024年度夏季企画展」開催概要

- 展示会名：教科書の素材（もと）
- 会 期：2024年6月4日（火）～8月4日（日）
- 開館時間：午前10時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）
- 休 館 日：日曜日・月曜日 ※6/16(日)・7/1(月)・7/15(月・祝)・8/4(日) は開館
- 観 覧 料：無料
- 場 所：大谷大学博物館（京都市北区小山上総町 大谷大学 響流館1F）  
※京都市営地下鉄烏丸線国際会館行「北大路」駅下車、6番出口すぐ  
※市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路下車」
- 主催 　　：大谷大学博物館
- 大谷大学博物館2024年度夏季企画展：  
<https://www.otani.ac.jp/events/kakikikakuten.html>



**※内覧会出席ご希望の場合、下記のメールアドレスまでご連絡いただきますようお願いいたします。**

## 大谷大学博物館について

本学博物館は、真宗学・仏教学・歴史学・文学など世界的に貴重な典籍、考古遺物、民俗資料など約12,000点を所蔵。年4回の企画展と年1回の特別展を地域に広く公開し、文化財を間近でみることができる博物館です。

博物館の設置構想は、本学図書館が収蔵していた貴重資料および考古遺物や民俗資料などの文物を含む多様な資料の適切な保管と調査研究、1987年に開設された博物館学課程の充実化、生涯学習など社会的要請への対応などを目的に策定されました。



## 大谷大学について

大谷大学は、1665（寛文5）年の江戸時代、京都・東六条に創設された東本願寺の学寮をその前身としています。その後、いくたびかの変遷を経て、1901（明治34）年、近代的な大学として東京・巣鴨の地に開学。1913（大正2）年、現在の地に移転開設しました。

親鸞の仏教精神に基づき、“人材”ではなく“人物”の育成を目標とする学び「人間学」を教育・研究の根幹とし、広く一般社会へ開かれた大学として発展を続けています。2021（令和3）年には、近代化120周年を迎えました。



<報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先>

大谷大学 入学センター（広報）後藤・野路・三池 TEL：075-411-8114／FAX：075-411-8160

**E-mail：nyushi-c@sec.otani.ac.jp【ご出席連絡先】**

<一般の皆さまからのお問合せ先>

大谷大学博物館 TEL：075-411-8483／[https://www.otani.ac.jp/kyo\\_kikan/museum/](https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/)